

1) - 4 C02 削減に貢献する各種木造ラーメン架構の提案とその耐力発現機構の解明
(研究期間 平成 22~24 年度)

1. [担当者] 荒木康弘 <研究分担者>

環境負荷の小さい木材を建築構造材として利用する事は地球温暖化ガスの排出抑制に貢献すると考えられる。木質構造のうち木質ラーメンは、自由度の高い空間を作り出すことが可能であるが、その耐力発現機構については不明な点が多い。そこで、本研究では、C02 削減に貢献する各種木質ラーメン架構の提案とその耐力発現機構の解明を目的としている。

研究分担者として、平成 24 年度は、木質耐力壁と木質ラーメンを平面的に併用した構造物の構造性能を適切に予測することを目的とした併用構造モデルの地震応答解析を実施し、併用構造物の動的挙動に関する技術資料の作成を行った。